

(別紙4(2))

事業所名 八幡グループホームみのり

ユニット名 花棟・山棟

作成日: 平成 27年 3月 20日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	利用者の「暮らし」に着眼すると、みのりが地域の一員として日常的な地域交流が出来るような場が少ない事。また、開設後一年経過したが、地域住民には、ホームがまだ十分知られていない事。	近隣の保育園、小学校、中学校への行事参加やホームへのイベント招待、職場体験受け入れなどを次年度計画に盛り込む。また、運営推進会議の場を有効に活用する。	回覧板を通じ、情報を発信する。地域の活動の情報を収集し、参加できる活動を探る。近隣の保育園、小学校、中学校への訪問による情報発信。イベントの招待や園、学校への運動会見学等でつながりを持ち、地域の一員として必要とされる活動などを知るきっかけを作りたい。	12ヶ月
2	4	運営推進会議の家族参加が少なく、会議の場がまだ、有効活用できていない。	家族の参加数を増やす事で、ホームの事故状況、活動状況を知って頂き、家族の要望をホーム運営に反映できる。	みのり家族の会を立ち上げ、家族間の情報共有、活動状況の報告や協力要請、家族の要望等の吸い上げを行ない、運営推進会議の場がさらに有効な場となるように努める。	12ヶ月
3	33	重度化した際の対応が、法人として方向性が定まっていない。	法人としての、方向性が定まり、家族に指針として具体的な説明が出来る。	拠点長会議、幹部会議で訪問看護ステーション契約や社内の看護師配置などの体制整備検討を行い、指針を作成する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。